

事務事業名		決算・業務状況報告事務(上水道)					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり					担当組織	担当部	水道局	担当課	総務課	
	政策	2 住みやすい快適なまちづくり					担当係	総務係		担当課長名	山根 敏明	
	施策	4 安全で安定した水の供給と生活排水の適正処理					新規事業・継続事業		継続事業			
	基本事業	2 水道事業の安定した経営					実施計画事業・一般事業		一般事業			
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名						
		水道	1	1	5	市単独事業・国県補助事業		市単独事業				
						任意的事業・義務的事業		義務的事業				
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	S43年度～ 年度		根拠法令 条例等	地方公営企業法第30条・40条の2 佐野市水道事業会計規程第97-1 00条		実施方法		直営		
								事業分類		その他内部事務事業		
								リーディングプロジェクト		該当なし		
								市長マニフェスト		該当なし		

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
・3月分例月出納検査表の数値を基に決算の調製をする。 (未収・未払金の把握、資産振替、損益計算書・貸借対照表・企業債明細書等) ・決算書の調製後、市長へ報告(決裁)する。 ・監査委員による決算監査を受ける。 ・議会による決算の認定を受ける。 ・広報さのやホームページにより市民へ公開する。			・平成25年度決算の調製(H26. 4~5月)及び市長への報告(決裁)。 ・監査委員の監査を受け、意見書の受理(H26. 8. 27)。 ・議会による決算の認定(H26. 9. 29)。 ・決算内容及び業務状況について、広報さのやホームページに掲載。							
			活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			広報さの掲載回数	回	2	2	2			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
・市民(水道使用者)			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
			市人口	人	123,182	122,582	121,522			
目的										
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
・水道事業への関心・理解を高める。 ・水道の利用拡大・促進を図る。 ・予算に対して効率的な業務の執行が図られたかを明らかにする。			供給単価	円	133.79	133.79	132.48			
			純損益額(消費税抜き)	千円	153,053	268,591	133,288			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
水道事業の健全な経営がされている。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
			総収支比率(総収益/総費用)	%	108.1	113.5	105.9			

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
	国庫支出金	千円					
	県支出金	千円					
	地方債	千円					
	その他	千円					
	一般会計	千円					
	その他	千円					
	一般財源	千円					
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目
人件費	人	2	2	2			
のべ業務時間	時間	300	300	300			
人件費計(B)	千円	1,167	1,182	1,182	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	1,167	1,182	1,182	0	0	

事務事業名	決算・業務状況報告事務(上水道)	担当部	水道局	担当課	総務課	担当係	総務係
-------	------------------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	地方公営企業法(S43. 4)適用時から全部適用して開始した。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	S43. 4頃の経済は、オリンピックに端を発した高度成長の時代であり、国民の生活水準がアップして中流意識に変革し、経済が順調に成長してきたが、バブル景気崩壊、人口の減少、エコ意識の高まりとともに、生活水道水の使用量が右肩下がりの時代になっている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	水道事業に対する市議会からの要望: 水道事業については、消費税増税により料金が値上げとなるが、その負担増分を上回るようなサービスの向上に努め、事業の信頼性を高められたい。 水道施設の整備を計画的に進めるとともに、非常時に的確・迅速な対応ができるよう危機管理を徹底され、今後も安全、清浄、低廉な水の安定供給に努められたい。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びついている	理由・改善案 「予算に基づき、効率的執行が図られたことを使用者に公表する。」→「水道事業経営の適正化」→「安全で安定した水の供給」につながる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
市が行わなければならない	理由・改善案 水道事業(水の供給)は、日常生活に欠くことのできないライフラインであり、現段階では、公共団体によって実施可能な企業等がない。しかし、将来は、公共団体から民営化の潮流になる時期が到来するのではないと思われる。その場合、独占企業となることから、引き続きの関与が必要となる。	
③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？		
妥当である	理由・改善案 水道事業の経営内容を広く市民に公表することにより、事業の適正運営についての理解が広められる。	
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がない	理由・改善案 際立った苦情も無く、水道事業への理解が深まっていると思われる。今後とも適正な事業運営に努めたい。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
類似事務事業はない	理由・改善案 類似事務事業名	
* 類似事務事業があれば、名称を記入		
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
	削減の余地はない	理由・改善案 人件費のみの事務事業であり、必要最小限の人数で事務を執行しており削減の余地はない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案 事業経営の記録である決算書等の作成に係る費用は、使用者からの水道料金で賄われるべきものであることから、受益者負担として公平な負担となっている。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	
	将来、水道事業そのものが民営化されれば必要がなくなる。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					